

2 目標達成計画

作成日: 令和元年12月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	ホーム独自の看取りに関する指針を作成しており、医師の判断や家族の同意を得て看取りケアを行っている。なるべく家族や入居者の希望に沿えるように努めている。最近、ニーズが高まっているため、全職員・家族にて更に理解を深めていきたい。	今後も職員一人ひとりが看取りケアに関しての理解を深めながら、主治医・家族・職員で同じ方向を向いて、時代のニーズに沿ったケアを目指していきたい。	・全職員が看取りに関する指針について、十分に把握することができるよう、内部研修等で再確認する。 ・カンファレンスや会議等にて、その都度家族と話し合いを持ち、思いや方向性をお互いに確認する。	3か月
2	52	廊下に置いている観葉植物は、高さが低めで葉が尖っているため、車椅子で自操して移動する入居者の方にとっては、少し危険な場合があるのではないかと。(速やかに位置を変更いたしました)	今一度、ホーム内外の環境整備について再確認を行い、全入居者が安全且つ安心して過ごすことができるように努めていきたい。	・各居室担当者は居室内の整備を行い、快適に過ごしていただけるように努める。 ・ホーム内の掲示物や置物・家具等の位置について再確認し、改めて環境整備を行う。 ・ホーム外の環境についても、改めて危険な所がないか見直しをする。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。